

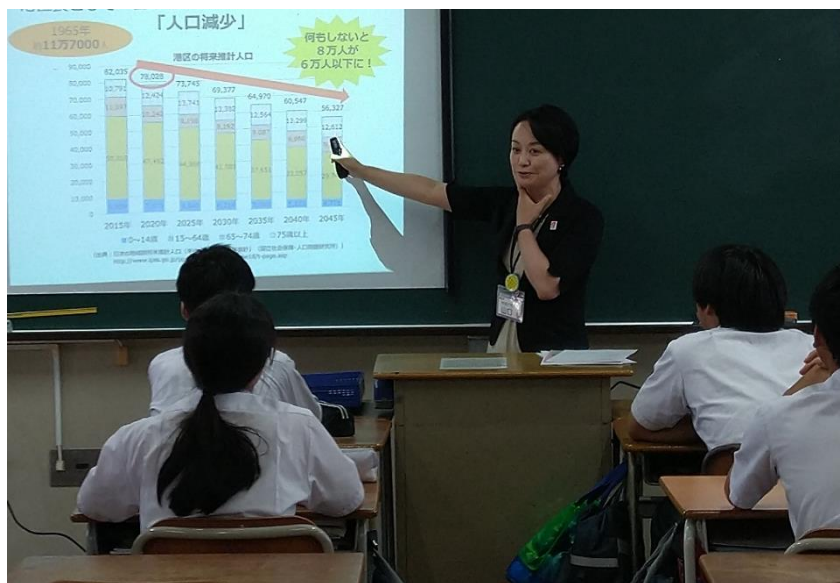


暑い夏がやってきました。熱中症での救急搬送が増えているそうです。外を歩いていて調子が悪くなる前に、港区役所・港区民センター・近隣センターの「涼ん処（すずんどこ）」や3面に掲載のクーリングシェルターへお立ち寄りください。

そして、夏は地域のお祭りや子ども向けのイベントがたくさんあります。準備をされる方や参加される方も熱中症に気をつけながら「みなとの夏」を満喫してください。こうした地域行事を通じて「徒歩圏内に知り合いや仲間がいるまち」を作るとは、防災・防犯に効果的です。現在、大阪市24区で「町会加入促進アクションプラン」を作り、防犯灯の維持管理や備蓄品の購入、防災訓練などの町会を含む地域活動が果たしている役割を知ってもらうなど、加入者の増加に向けた取り組みを行っています。

防災や防犯のメリットだけではなく、町会には「住民としての当事者意識」を持って地域の安全や美化を守ってきた歴史があります。今も、誰かがまちを守ってくれているネットワークに、できる範囲で参画してもらえると嬉しいです。

町会加入の問い合わせはこちら⇒



港中学校で「租税教室」の講師を務め、港区の課題である少子高齢化と税収の関係やまちづくりを生徒たちと一緒に考えました。